

# 篠山市立丹南中学校 学習や生活に関する調査結果について (2年生)

1学期に実施した篠山市学力・生活習慣状況調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。ここに本校の分析結果をまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、保護者や地域の皆様の理解と協力のもとに、適切に連携を図りながら、一層の指導上の工夫改善に努めますので、学校の教育活動に対して支援いただきますようお願い致します。

## ○国語について

目標値に達している項目 「話すこと・聞くこと」「読むこと」  
「伝統的な言語文化と国語との特性に関する事項」

課題のある項目 「書くこと」

対策 基礎的・基本的事項はおおむね習得できています。一方、文章を書くことの活用である「作文」においては課題が見られます。  
今後は、個々の領域の力をさらに伸ばしていくとともに、さまざまな文学作品に触れていく中で自分の考えや読み取った内容を指定の字数で書くほか、自分の主張を文章化するなどのトレーニングを繰り返し行い、課題に即した文章を明確に書く力をつけていきます。

## ○数学について

目標値に達している項目 「計算の復習」「正の数・負の数」「文字式」「一次方程式」「平面図形」「空間図形」「比例・反比例」、「資料の散らばりと代表値」

課題のある項目 特になし

対策 昨年度より非常に大きな伸びが見られます。問題の内容項目別に見ると、すべての項目において全国平均正答率を上回っています。「活用」の平均正答率は全国平均並ですが、他の項目は全国平均を大きく上回っています。  
これらの結果より、本校生徒は基礎計算練習などを通して基礎力が十分に身につけてきていると考えられます。それぞれの生徒が、まじめに学習に取り組んだ成果が現れていると分析しています。今後も、予習を中心とした授業を継続し、友達との学び合いから、思考力を高めていきます。

## ○理科について

目標値に達している項目 「身のまわりの物質とその性質」「気体の性質」「水溶液の性質」

課題のある項目 「物質の状態変化」「力と圧力」「地層」

対策 昨年度と比べると力をつけてきているように思います。しかし、基礎知識を活用する学習においては、さらなる努力が必要です。  
今後授業において、自然事象に興味・関心を持てるような話題を展開するとともに、基本的な知識を活用できるような展開を増やし、思考力・表現力が培われるような工夫を図ります。

○生活・学習習慣について 社会性において、おおむね良好な回答とみることができます。「自己肯定感」が高い、「規範意識」が高い、「社会参画」の意識が高いと感じている生徒が大半です。

生活・学習習慣においては、よく頑張っている姿が見られます。しかし、その頑張っている生徒の姿を応援する大人の支えがやや低いという結果が出ています。

学校ではこれからも随時教育相談をおこない、生徒の頑張りを支えるように活動しています。学年通信等で生徒の頑張りを「認める」「応援している」ことを分かりやすく生徒に伝えていこうと思います。ご家庭でもお子様のがんばりを励ましながら声かけをしていただきますようお願いいたします。